



# 第三中学校だより

校訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

学校教育目標 **気づき・考え・挑戦する** ～新時代を生きる力を創造する～

和光市立第三中学校 〒351-0104 埼玉県和光市南2-2-1  
Tel 048-461-3306 ホームページ <http://3chu.wako-city.ed.jp/>  
相談室 TEL048-461-6698

令和6年8月29日発行

## 時は金なり Time is Money

校長 近藤 克代

残暑お見舞い申し上げます。日常会話の中で、挨拶の冒頭は時候の挨拶から始まる 경우가多くあります。「蒸し暑いですね～」「ひどい雨ですね・・・」「雷が怖かったですね・・・」今年も、これらの文言を幾度となく利用し、暑さだけではなく雨と雷を特に心配した夏でもありました。しかし、早朝の校庭から元気な掛け声や、体育館からシューズが床をすれる音、音楽室から流れてくる音楽や、多方面で活躍する元気な生徒の姿に、40日間の長い夏休みが充実した時間を過ごせたのではないかと思います。本日より1年間の教育課程で一番長い79日間の2学期が始まりました。学校という限られた環境(同学年や異年齢交流での集団行動など)は独特であり、毎時間の50分(1コマ)の積み重ねと、その他の経験で積み上げてきた事柄(力)を、決まった期日(行事等)で実践し、力を発揮しながら、同じ“時”を過ごし、一人一人の成長の証となるだろうと信じ、学校は(私たちは)様々な教育活動を行っています。

さて、右の写真は夏休み中に実施した第五小学校の算数教室ボランティアをした2,3年生の写真です。ボランティアに参加した生徒の目的は、「母校だったので。」「教えることが嫌いではないので。」など参加の理由は様々でしたが、はじめて会う小学生に、自信を持って問題にチャレンジしてもらうよう、優しく促す言葉かけや、小学生が「できた!」時、児童と一緒に喜んでいた三中生を見て頼もしく思いました。そして、生徒と小学生が算数教室を行っている空間が、活気と穏やかな雰囲気を感じられる“時”であり、僅かな時



間でしたが、参観できた私は、晴れやかな気持ちになりながら第五小学校を後にしました。一方、左の写真は、本校の教員研修の様子です。これから生徒がより充実した教育活動をするためにどうすべきか、学年間、教科間で、そして学校運営協議員の皆さんも一緒に課題を出し合い、解決策を考え、互いに発表し合う内容の研修でした。先生方が共に考え、熱心に話し合っているこの“時”もまた、活気と温かさを感じる時間でした。



ところで、「時」に関する明言やことわざを歴史上の人物や著名人が述べていますが、“時(日々)を大切に過ごす事”が主な内容であり、自分の今の状況を鑑みると心に刺さる言葉が必ず見つかるかもしれません。そして、今月号のタイトル「時は金なり Time is money」。一度は耳にしたことがある表現ではないでしょうか。この意味は『時間はお金のように貴重であるから大切に下さい。』と、戒めをしたり士気を高めたりする時に用いられる言葉です。では、この「時」とは・・・。勿論、「時間」のことですが、「場所」や「条件・状態」も示すと私は考えています。その根拠に、上記で示した時間(空間)は、少なくとも私の心の金(徳)になったという事です。という事は、時は徳を生み出すと解釈もできます。

冒頭の2学期は79日間と示した期間は、皆に平等に与えられた時間です。特に2学期は、生徒が様々な分野で活躍することが十分できる機会がたくさんあります。私たち教職員は、生徒がその機会に十分な力が発揮できるよう、「時」を大切に、計画的に見通しを持ちながら諸活動の準備を進めています。ご家庭でも、お子様やご家族の状況に応じた「時を大切にする」言葉を見つけてみてはいかがでしょうか。終わりに、生徒と教職員と、そして保護者の皆様が「時は金(徳)」となる2学期が過ごせるよう務めてまいりますので、今後も引き続き、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。